



6月9日(火)

## 目的を持って歩く

聖書朗読 Iヨハネ2：1～8

神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。  
Iヨハネ 2：6

自分たちがどこに向かっているのか、よくわかっていない人たちがいます。そういう人たちには目的地がありません。まるでルイス・キャロルの「鏡の国のアリス」で、アリスが自分がどこに向かっているのかわからないのと同じです。一人ぼっちで道に迷ったアリスはチェシャ猫にたずねます。

「ここからどっちの方に行くべきか、教えてください。」

「それは、あなたが行きたい場所次第ですよ。」とチェシャ猫は答えます。

「どこでもいいの。」

「それなら、どっちの道を選んでもそれほど問題ないよ。」

「どこかに着くことができるんだったらね。」とアリスは付け加えました。

「ああ、長く歩きさえすれば、どこかには辿りつけるよ。」

私たちはみんなどこに向かっています。意図的(=目的をもつ)であるというのは、自分がするつもりのことを、実際に行動にうつすことです。つまり自分の行動の短期的あるいは長期的な目標を持つということです。意図的であることには、実行目標を選択するための時間や考えが必要です。

パウロの目的は、自分がどのような状況にあっても、キリストのすばらしさをあらわすことでした(ピリピ1：20)。ペテロの目的は、試練の中にある兄弟たちを励ますことでした(Iペテロ1：6)。そして、神様のみこころは、私たちが神様の子どもとなり、神様と永遠にともにあることです。そして、私たちが神様を知ったとき、神様のあとに続き、神様がいらっしゃる場所ならどこへでも従いたいと思います。

讃美歌 379

祈り もっとも親愛なる天国のお父様。御子であり、私たちの救い主でいらっしやいますキリスト・イエス様の御跡を日々歩むことで、あなたの聖なるみこころを信仰をもって覚えることができますように助けてください。

イエス様の聖なるお名前によって。アーメン。

マーク・R・ガイ

オハイオ州、キャロルトン

6月10日(水)

## 時間を止める

聖書朗読 ルカの福音書 4：14～20

彼がわたしを愛しているから、わたしは彼を助け出そう。彼がわたしの名を知っているから、わたしは彼を高く上げよう。彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。  
詩篇91：14～15

自分のタイムマシンがあるように思うときがあります。たとえばエクササイズバイクをこいでいるとき、時間は1時間止まります。1時間、バイクをこいても、こいでもどこにも着かず、それがずっと続くように感じます。

今どきは「若さを保つこと」が称賛され、健康食品、ビタミンサプリメント、フィットネスクラブに数十億円が費やされています。しかし、時間は進み続けます。

多くの人たちが、時間を止めるためにすべきことを利用してお金儲けをしています。野菜を食べることを奨励する本やスポーツジムの会員になるなどです。エクササイズやダイエットは老化を大幅に遅らせ、止めることさえできるとまで謳っています。

イエス様はそのときがいつであるかを常にご存知でいらっしやいます。十字架までにあとどれくらいの時間があるか、また御父とともに御国にお戻りになるまでにあとどれくらいの時間が残されているかを知っていらっしやいました。イエス様は「今」を生きていらっしやいましたが、未来に照準を合わせていらっしやいました。イエス様は、この世において神様がこれからなさることが書かれた預言者イザヤの書を朗読され、そして、そこに書かれていることが「きょう」実現しましたとおっしやいました。イエス様が人々に福音を伝えられ、癒され、人々を自由にするのが、今日実現しているのです。私たちの肉体が老化にともない崩れていっても、神様のお働きが実現されています。神様のご性質を覚えて、神様がおっしやるのが実現していることを確信しましょう。

讃美歌 II 37

祈り お父様。他の何よりも一番にあなたに従うために、今日という日に関わりませう。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スティーブン・レムリー  
編集担当

6月11日(木)

## ビ ッ グ C

聖書朗読 詩篇 71:5~15

しかし、私自身は絶えずあなたを待ち望み、いよいよ切に、あなたを賛美しましょう。  
詩篇71:14

ガンと闘っている友人がいます。あなたも同じかもしれませんね。彼女は回復を待ち望みながら治療を数カ月受けたのち、こう言いました。「私のビッグC (Cancer) は、キリスト (Christ) や主を確信する (Confidence) ことや、友人や家族が祈りの中で気づかってくれること (Concern) よりも大きくはないわ。それらみんなが、ビッグCをリトルCに変えてくれるの」

この詩篇の中で、ダビデは、危機 (Crisis)、変化 (Change)、戦い (Conflict) というビッグCを、主にある確信 (Confidence) に集中することで、リトルCに変えてくださいとお願いしています。敵の数がどんなに多くても、ダビデが年老いて力が衰えても、ダビデはひとつの望みを持ち続けました。それは「あなたは、私の若いころからの私の望み、信頼の的です。」というものでした。ダビデは、自分の恐怖を神様への信頼に変えました。

あなたのビッグCは何ですか？ 家が売れるのを待つことですか？ それとも、誰かがあなたの仕事を求めていることに気づくことですか？ 仲間を待つことですか？ 神様はあなたとともにいてくださいます。神様に希望をおきましょう。

今こそ、主に「あなたは私の信頼の的です」と主に向かって話す好機です。神様が私たちの仕事、心配事、希望を取り囲んでくださっていることを知っている今、私たちは、神様が私たちの前に示されたことを行なうことができます。神様は私たちの希望です。私たちの信頼は神様にのみあります。

讚美歌 286

祈り お父様。あなたのいつくしみが私たちのあとを追い、お願いしたり、望んだりしたこと以上のものを与えてくださいます。変化とチャレンジが起きたとき、私たちがあなたにこそ信頼を置き続けますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

エミリー・Y・レムリー

編集担当

6月12日(金)

## 神がつくられた驚くべきものたち

聖書朗読 創世記 1:1~31

あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。  
詩篇 8:3~4

不幸なことに今日では、「専門家」になりたい人はだれでも、ウェブサイトを利用しなくてはなりません。創世記の内容はほかの古代神話と類似しているという見解がインターネットや書籍上に存在します。泥、空、海などの共通した要素はいくつかあるだろうと予想されますが、創世記はほかの古代宇宙神話とは大きく異なる点があります。最も重要なことは、神様は創造の外側にいらっしゃり、その創造物は神様の内にあるということです。ほかのどの神話もそのようなことは書いてありません。また神様はすべてのものに思い通りに創られました。そしてそれは今も昔も素晴らしいものであり続けました。天文学、微生物学、量子物理学における今日の研究が明らかにした物体や量子、そしてエネルギーの「無限の動き」はすべて、何者かへの讚美を奏でているように思われます。私たちはその作曲者も指揮者も知っているのです。そして神様に祝福された創造物の一つとして、神様をするために、我々の命もまったく同じように作られているのです。天の国を考え、神様の手として働き、そして讚美の列に加わりましょう！

讚美歌 90

祈り 力強き主よ、数えきれないほどのものたちを、素晴らしく造り上げてくださったことに感謝いたします。あなたの働きをどうか私たちもお手伝いできるようにしてください。私たちの口から出る言葉があなたへの讚美となり、あなたの栄光となりますように。

信じます主イエスの御名によってお祈りします。アーメン

アール・D・ラベンダー

テネシー州 ブレントウッド

6月13日(土)

## ノアの労働計画

聖書朗読 創世記 6：5～22

ノアは、すべて主が命じられたとおりにした。

創世記 7：5

働きすぎだと思いませんか？上司や同僚があまりに多くを要求してきませんか？疲れていたり、働きすぎだと感じたときは創世記6章を読みましょう。数分で読み終わります。ノアは600歳の時に神様から巨大な箱舟を作るように言われました。そのサイズと材料となる木材まですべて神様は指定していました。なんて大変な仕事なんでしょう。材料の獲得、測定、道具を作って、そして箱舟を造るのです。神様は地球を氾濫させて、ノアと家族、つがいの生き物たちを除いたすべてを洗い流し破壊すると言われました。ノアは家族と生き物たちを食べさせる必要がありましたが、神様が動物を導いてくれたことは大きな助けになったに違いありません。

箱舟を造り終わった後、長い航海の前のひと時、疲れ果てたノアは静かに休めたのでしょうか？何百頭もの動物は水と食料、そして世話を必要としています。ノアの家族も同じです。そのうえ、たくさんの動物が静かになんてできるはずもありません。

私たちは疲れることもあります、それでも仕事は祝福です。神様は私たちが神様を愛し、賛美し、信仰に沿って正しい生活を送ることを望んでおられます。だから、私たちは神様に望まれたことをしましょう。

讃美歌 391

祈り 愛する神様。私たちに与えられた仕事が祝福であることを感謝します。あなたの御名を世に広めるような行動ができますように。あなたを賛美できますよ  
うに。

信じます主イエスキリストの御名を通してこのお祈りを御前にお捧げします。アーメン。

スー・ラザム

6月14日(日)

## 前を向いて！

聖書朗読 創世記 19：15, 23～26

うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目指して一心に走っているのです。

ペリピ 3：13～14

かつてロトの妻は可哀そうだと感じていた。私たちが引越しをすとなれば、振り返ってもう一度元の住処を見たいと願うはずです。しかし神様はそんなことすらロトの妻に許さないというのは不合理にも感じました。しかし今では、その行為には振り返って見るという意味以上の意味が込められていることがわかりました。彼女はかつての生活をも振り返ったのです。彼女の愛したものや人、場所をも振り返りそして去りたくないと願ったのです。神に受け入れられないものであっても彼女はソドムを愛していたのです。もし彼女がロトとともに先に進んでいく未来があったとしても、過去を見続ける彼女は決して幸せにはなれなかったでしょう。私たちが過去を振り返ることに時間を費やすことができるでしょう。

ときに人生で最も輝いていたとき、幸福だった時間、若いころのエネルギッシュな自分を振り返り思い出します。ときに自分の失敗や罪といった悪い思い出を思い出すことに時間を費やします。しかし振り返っているとき、私たちは塩の柱のように前に進めなくなっているのです。前を向いていないので先に進むこともできません。パウロはペリピ人たちに後ろのことは忘れて、前のみを見て進めと話しています。前を向きましょう。神様は我々が過去にとらわれず前に進むことこそを望んでいるのです。

讃美歌 もう振り向かない

祈り 天にいます父なる神様。私たちが常に未来を向いて歩けるようにお導きください。過去を振り向く誘惑からお救いください。永遠の王国へ常に歩み進めるようにお守りください。

信じます主イエスキリストの御名を通してこのお祈り御前にお捧げします。アーメン。

マリアン・バスキン  
テキサス州 サンアントニオ